

第9回 大阪 MICE 推進委員会 会議要旨

1 開催日時

令和7年12月22日(月) 午前10時30分～12時

2 開催場所

(公財)大阪観光局 会議室

3 出席者

(委員)

松阪委員(大阪府 府民文化部長)、岩谷氏(大阪市 経済戦略局長 岡本委員の代理)、榎本委員(大阪府・大阪市 IR 推進局長)、井内委員(大阪商工会議所 専務理事)、久米氏(関西経済連合会 専務理事 関委員の代理)、富森氏(関西経済同友会 常任幹事・事務局長)、溝畑委員(大阪観光局 理事長)

4 議事要旨

(1) 次年度以降の体制について

- ・大阪 MICE 推進委員会の設置根拠となっている「大阪における MICE 推進方針」が令和7年度で終了することに伴い、推進委員会を継承する次年度以降の体制(名称「大阪 MICE 推進会議」)について、規約案など事務局より説明を行った。
- ・令和8年4月1日より、推進委員会の構成員が引き続き「大阪 MICE 推進会議」に参加し、オール大阪での MICE 推進や誘致戦略の進捗管理などを行うことについて、各委員の同意を得た。

(2) 2025年度の大阪観光局(MICE)の取組について

- ・事務局より令和7年度の大阪観光局(MICE)の取組について、万博を活用した事例などの説明を行った。

(3) 主な意見

- ・MICEの経済効果は大きいので、誘致促進に向け、府市による一層の人的・財政的コミットがあればありがたい。
- ・府・市・大商が実行委員会を立ち上げ、MICE誘致の新たな助成制度を開始することとしているので、積極的に活用し、誘致促進につなげていきたい。
- ・インテックス大阪について、老朽化への対策として、大規模改修を順次行っていく予定。
- ・大阪観光局のMICE担当は人員・予算ともに限られており、世界の都市と戦うには

予算をどう確保するか考えるべき。

- ・大阪観光局の体制、予算について、既存事業に加え新しい事業を実施していくと、積み上がってしまうので、棚卸をお願いしたい。
- ・世界の都市と競争するため、大阪単独ではなく京都・神戸・奈良などと連携し、関西全体で魅力を発信することが重要。
- ・京都と大阪では大学の国際会議の開催件数に差があるため、件数把握に向けて大阪の大学関係者の理解・協力を得る働きかけの強化が必要であり、これまでの活動についても、振り返って分析し、成功事例を積み上げていくことも重要。